



(上) 異年齢での交流も生まれるバーベキュー。協力することで、仲良くなっていきます。(左下) 子どもたちにも教えられのように、最近ナイフワークを学びはじめた青木さん。(左下) みんなが大好き、楽しいピザ作りも!

青木さんが主催するアウトドアサークル「HUNTER×KIDS」では、広島県内の自然あふれるキャンプ場で自然体験を行います。自然体験は家族単位で参加することになっていくので、ほかの家族との交流もたくさん生まれます。年齢の違う子ども同士が友達になり、会う回数を重ねることに仲良くなることはもちろん、親同士も関係を築けるのです。

「二人っ子の家庭も多く、普段は違う年齢の子と交わることも少ない現代。子どもたちを見ていて感じるのは、年上と年下の子にはさまれた子っ

て、ぐんと成長します」と青木さん。共同体験を通して、自然と子どもの成長も見られるそうです。

今後は子どもの「生きていく力」をつけることにも積極的に取り組むとのこと。例えば自分で魚をさばくことや肉をさばくことなど、「あまり見る機会のない、命をいただく過程を体験することで、命への感謝や自然の大切さを分かってもらえれば」また将来的には今、問題となっている農村での課題解決にこうした経験が役立てることを願っているとのことでした。

## ☀️ 共同体験で生まれる人との関わり、家族の絆

# PAPA FRIEND



育児に前向きに取り組むパパとそのフレンドが集まる「パパフレンド協会」。パパも楽しく育児をしています。FunFANFun もそんなパパの育児を応援!!! 子育てを楽しむパパを紹介していきます。

誌面協力：パパフレンド協会



**イベント情報予告!**

**男性のための子育て講座 (託児付き)**

子どもと一緒に楽しい時間を過ごしたり、男性の子育て体験談を聞いたりしてみませんか?

**①キャラホットケーキ作り**  
7月5日(日) 10:00~12:00  
※材料費500円がかかります。

**②男性の子育て体験談&親子アウトドア講座&親子体操**  
7月12日(日) 10:00~12:30

場所：青崎公民館  
(所：広島市南区青崎 TEL：082-281-3802)



(ラジオインフォ)  
「家族応援番組 ハンター×キッズ」  
【火曜日】21:00~  
インターネットラジオ局  
「ゆめのたね」にて放送!

ネットラジオというものをご存知でしょうか。これは文字通り、インターネットを通して聞くラジオのこと。日本最大級のネットラジオステーション「ゆめのたね」は関西を発信地に身近な人の話を届け、いくつもの縁を生み出しています。その「ゆめのたね」の広島局ができ、青木さんがパーソナリティを務める番組が始まりました。

広島のパパの力になるお話をたくさんするそうなので、ぜひ聴いてみてください。

## ☀️ ネットラジオ・ゆめのたねで広島のパパたちを応援!



スポーツや自然体験など体を動かすことが好きなパパ、最近の休日は何をしましたか? パパフレンド協会で副代表を務める青木さんがオススメするのは、キッズとの「アウトドア体験」です。

島根県で育った青木さんも、もともと体を動かすことが好きだったといいます。

## ☀️ アクティブなパパにぴったりキッズと一緒にアウトドア

### パパフレンド協会の理念

- パパの育児情報交換による育児への意識向上
- 現役パパ同士のつながりをつくり、子育てを楽しむ
- わが子とは違う年齢の子と触れ合うことで育児の幅を広げる
- 子どもたちにパパが楽しんでいる姿をみせる
- ママに少しでも1人の自由な時間をつくる
- 育児に積極的なパパを応援する
- 期間限定である育児の大切さを発信する

今回お話をしてくださったのは、**青木 俊介さん**



「パパフレンド協会」の副代表。アウトドアサークル「HUNTER×KIDS」を立ち上げ、県内のキャンプ場や農村地域などで自然体験活動や里山体験活動を行う。バーベキューインストラクターの有資格者。



「子どもは大人の真似をするものです。大人が本気で楽しんでいる姿は、子どもにも本当の楽しさとなって伝わるはず」。ポイントには「楽しむパパの背中を見せること」だと言います。

「子どもは大人の真似をするものです。大人が本気で楽しんでいる姿は、子どもにも本当の楽しさとなって伝わるはず」。ポイントは「楽しむパパの背中を見せること」だと言います。

お子さんが生まれるまでは、サッカーなどのスポーツやスキューバダイビングといったアクティブな趣味を楽しんでいたそう。しかし、小さな子どもと一緒にではこれらの趣味を楽しむことも少し難しくなってきました。そこで、子どもと一緒に体を動かせることとして始めたのが、バーベキューや自然に触れ合う体験をするアウトドア活動。最初は自分の子ども、次に子どもの友達も一緒に……と徐々にその輪を広げていき、今ではサークル活動として幅広い方々と一緒に自然を楽しんでいます。